

# 第3回慢性期リハビリテーション学会 神戸会場 一般演題発表・座長一覧

日 時:平成28年2月27日(土) 14:00~17:59  
2月28日(日) 9:20~16:03

会 場:神戸国際会議場(兵庫県神戸市)

演題数:387題

## B会場一般演題発表 2月27日(土)

B-1 回復期リハ(1) 27日(土) 14:00~14:54

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
B-1-1	福岡県	戸畑リハビリテーション病院	久保貴照	理学療法士	当院回復期リハビリテーション病棟における退院までの行動指標の作成 ~過去のデータからの検討~
B-1-2	神奈川県	平成横浜病院	吉川結希	看護師	急性期から地域包括ケア病床、 回復期リハビリテーション病棟へ転換に対する病棟の取り組み 現状と今後の課題
B-1-3	東京都	緑成会病院	藤井武	理学療法士	早期職業復帰を遂げた症例に対する追跡調査
B-1-4	岡山県	さとう記念病院	平原華倫	作業療法士	退院後ADL調査を実施して
B-1-5	大阪府	千里リハビリテーション病院	柏木祥子	看護師	当院におけるチームアプローチ向上への取り組みⅡ ~コミュニケーションを図る具体的行動を通して~
B-1-6	香川県	橋本病院	橋本沙知	作業療法士	日本舞踊再獲得に向けて視覚フィードバックを用いた症例

B-2 回復期リハ(2) 27日(土) 14:55~15:49

座 長:富張修平(埼玉県・富家病院・リハビリ室主任・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
B-2-1	香川県	橋本病院	眞鍋知佳	作業療法士	その人の大切な生活行為に気づき、目標とするリハビリテーション ~「化粧」による意欲向上と社会参加~
B-2-2	大阪府	岸和田平成病院	岸本裕佑	言語聴覚士	回復期リハビリテーション病棟における摂食・嚥下機能とFIM利得の関係性
B-2-3	愛媛県	松山リハビリテーション病院	兵頭直樹	言語聴覚士	タブレット端末iPadを用いた言語訓練 ~当科での活用法と効果~
B-2-4	群馬県	美原記念病院	鈴木佳代子	作業療法士	回復期リハビリ病棟の算定基準は適切か その1 ~入院患者における重症患者割合と在宅復帰率について~
B-2-5	東京都	永生病院	中野美穂子	看護師	回復期リハビリテーション入院時訪問指導の実施までの取り組み
B-2-6	茨城県	志村大宮病院	河野亮	看護師	評価共有による個別性のあるケア提供を目指して

## B-3 回復期リハ(3) 27日(土) 16:00~16:54

座長:城戸綾子(東京都・世田谷記念病院・主任・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
B-3-1	大阪府	千里リハビリテーション病院	橋本康子	医師	「在宅入院」の考え方と試み
B-3-2	千葉県	富家千葉病院	新見雅俊	作業療法士	精神面低下を認めた症例に対し、園芸療法を行い精神面の向上を認めた一例
B-3-3	岡山県	さとう記念病院	濱田貴史	作業療法士	「充実加算非算定による影響」
B-3-4	東京都	緑成会病院	竹内聖子	理学療法士	リハビリスタッフの夜勤業務への関わりについて
B-3-5	岐阜県	山田病院	中村浩哉	作業療法士	運動器疾患患者と脳血管疾患患者の退院時FIMIに影響する神経心理学的要因の検討
B-3-6	大阪府	泉佐野優人会病院	糸川竜平	理学療法士	屋外歩行実施に影響する身体機能因子の検討～ 心肺機能に対する簡易検査を試行して～

## B-4 回復期リハ(4) 27日(土) 16:55~17:49

座長:野口僚子(東京都・永生病院・教育担当主任・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
B-4-1	東京都	世田谷記念病院	小島宙丸	理学療法士	脳卒中片麻痺患者における装具療法の治療効果の検証 ～長下肢装具から短下肢装具へのカットダウンを基に～
B-4-2	大阪府	泉佐野優人会病院	中村創太	理学療法士	下衣着脱時間に影響している因子の検討 ～棒体操による効果～
B-4-3	大阪府	岸和田平成病院	廣田直也	理学療法士	病棟内歩行自立に対する二重課題下歩行の検討
B-4-4	徳島県	博愛記念病院	今富裕之	理学療法士	療法士の夜間介入による効果検証 ～回復期リハビリ病棟における取り組み～
B-4-5	大阪府	浜寺中央病院	津田啓太	作業療法士	回復期リハビリテーション病棟における毎日のレクリエーションの効果
B-4-6	東京都	大久野病院	藤戸郁子	作業療法士	回復期病棟における内服自己管理に向けたアセスメントシート運用と検討 ～服薬自己管理チームの取り組み～

## B会場一般演題発表 2月28日(日)

B-5 回復期リハ(5) 28日(日) 9:20~10:23

座長:三浦亜純(東京都・多摩川病院・リハビリ係長・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
B-5-1	東京都	緑成会病院	鶴町直美	理学療法士	当院回復期病棟における転倒転落対策の一環～アセスメントスコアシートの見直し～
B-5-2	大阪府	千里リハビリテーション病院	山脇栄子	作業療法士	クモ膜下出血により広範囲な橋上部の病巣を認めたにも関わらず、ADL獲得に至った症例
B-5-3	群馬県	内田病院	篠崎有陸	理学療法士	認知機能障害があっても自宅に退院できた患者の特徴 —回復期リハ病棟退院高齢者における検討—
B-5-4	香川県	橋本病院	井上和之	理学療法士	回復期対象患者における疾患区分別リスク分析
B-5-5	兵庫県	西宮回生病院	島本大輔	理学療法士	当院回復期リハビリテーション病棟における転倒・転落患者の傾向と今後の課題
B-5-6	大阪府	浜寺中央病院	仁木一真	理学療法士	当院回復期リハビリテーション病棟退院後の動作能力の変化と 介護保険サービスの利用について
B-5-7	東京都	信愛病院	木村太輔	理学療法士	当院回復期リハビリテーション病棟における歩行とBBSの関連性

B-6 回復期リハ(6) 28日(日) 10:50~11:35

座長:山本寿枝子(埼玉県・富家病院・リハビリ室長代行・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
B-6-1	愛媛県	松山リハビリテーション病院	山本真美	作業療法士	「やってみる」に至るまで～園芸を通して活動性が向上した一症例～
B-6-2	東京都	多摩川病院	松下美希	理学療法士	脳血管疾患患者のFIM利得向上における関連因子の検討
B-6-3	群馬県	美原記念病院	藤田真介	理学療法士	回復期リハビリ病棟の算定基準は適切か その2 ～入院料算定可能な上限日数について～
B-6-4	東京都	世田谷記念病院	竹下美都	理学療法士	当院における脳卒中患者の歩行自立度と身体機能・高次脳機能の関係
B-6-5	大阪府	泉佐野優人会病院	逸見裕香	作業療法士	回復期リハビリ病棟における集団活動が患者様の意欲に与える影響

## B-7 回復期リハ(7) 28日(日) 11:36~12:30

座長:飯島直孝(東京都・緑成会病院・リハビリ係長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
B-7-1	東京都	世田谷記念病院	和田敏史	作業療法士	ナイトリハビリテーションの現状と課題～効果の体感調査と訓練内容の要望について～
B-7-2	大阪府	豊中平成病院	兼光信也	理学療法士	当院回復期病棟退院後患者への追跡調査
B-7-3	東京都	緑成会病院	高木洋平	作業療法士	回復期リハビリテーション病棟におけるセラピストの夜間介入によるADLへの影響について
B-7-4	大阪府	岸和田平成病院	寺本壘	作業療法士	入院後早期における現状認識の数値化が自己達成感に及ぼす影響
B-7-5	群馬県	公立七日市病院	榑原望	作業療法士	段階的な目標設定と介入方法の工夫が家庭での役割獲得に至った高次脳機能障害を呈する症例
B-7-6	埼玉県	平成の森・川島病院	高橋彩香	言語聴覚士	回復期病棟入院中の脳卒中患者による時計描画テスト(CDT)とMMSEとの相関と評価項目の検討

## B-8 回復期リハ(8) 28日(日) 15:00~15:54

座長:徳嶋慎太郎(東京都・多摩川病院・リハビリ主任・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
B-8-1	千葉県	富家千葉病院	望月建吾	理学療法士	左下腿切断を呈し、切断端の癒合不全により義足作成が難渋した透析患者を経験して
B-8-2	東京都	世田谷記念病院	西川悠也	作業療法士	回復期リハビリテーション病棟で行う集団レクリエーションの意味
B-8-3	福岡県	戸畑リハビリテーション病院	光安勇太	理学療法士	回復期病棟から在宅復帰後の転倒因子の検討～当院の歩行自立度判定を使用して～
B-8-4	大阪府	弥刀中央病院	田中秀一	理学療法士	回復期リハビリテーション病棟におけるゴール設定基準の再考と検討
B-8-5	兵庫県	平成病院	河内佑哉	理学療法士	PT・OT・ST連携強化から嚥下機能に着目した追跡調査 ー総合評価チャート・VFカンファレンス用いてー
B-8-6	大阪府	豊中平成病院	森本芙美子	作業療法士	夜勤リハビリテーション介入による転倒転落数の変化とその要因

## C会場一般演題発表 2月27日(土)

C-1 リハ看護・介護(1) 27日(土) 14:00~14:54

座長: 泉山久代(東京都・世田谷記念病院・看護師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-1-1	香川県	橋本病院	福崎絵美	看護師	重症度、医療・看護必要度の整合性向上を目指して ~看護評価考え方シートを作成して~
C-1-2	山梨県	恵信甲府病院	望月翔	理学療法士	30度側臥位における肩抜きが呼吸数、胸郭拡張差、動脈血酸素飽和度に及ぼす影響
C-1-3	大阪府	浜寺中央病院	浮田有子	准看護師	自宅までの道のり ~本人・家族とのかかわりと支援について~
C-1-4	大阪府	岸和田平成病院	権梨恵	看護師	尿道カテーテルを留置した患者の退院指導 パンフレット作成による指導の統一化
C-1-5	大阪府	千里リハビリテーション病院	村本美乃里	看護師	回復期脳血管疾患患者と睡眠障害の関連性についての調査
C-1-6	愛媛県	松山リハビリテーション病院	松本美加	看護師	経口摂取の増加にて身体機能・ADLが向上した一例

C-2 リハ看護・介護(2) 27日(土) 14:55~15:49

座長: 青柳富士乃(愛知県・小林記念病院・4階病棟師長・看護師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-2-1	兵庫県	南淡路病院	竹内絵里香	准看護師	認知症高齢者の食事に関連した視空間認知へのアプローチ
C-2-2	大阪府	千里リハビリテーション病院	木下香代	介護福祉士	ADL全介助患者へのポジショニングの取り組み
C-2-3	愛媛県	松山リハビリテーション病院	村井愛	介護福祉士	転倒予防を目指した環境整備に対する意識の変化
C-2-4	兵庫県	東浦平成病院	奥ひとみ	看護師	回復期リハビリテーション病棟に於けるレクリエーション
C-2-5	東京都	緑成会病院	伊藤裕二	看護師	回復期リハビリテーション病棟におけるインシデント内容の分析と取り組み
C-2-6	東京都	多摩川病院	池松保子	看護師	患者をもっと知ろう ~患者のADLや安静度を共有しよう~

## C-3 訪問リハ(1) 27日(土) 16:00~16:54

座長:濱部典子(兵庫県・東浦平成病院・リハビリ係長・言語聴覚士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-3-1	京都府	向日回生病院	村田哉	言語聴覚士	手指機能を発揮しやすいスイッチを作成することで コミュニケーション機器が使用できた一症例
C-3-2	埼玉県	富家在宅リハビリテーション ケアセンター	川島英之	作業療法士	ALSの症例に対する社会と繋がる生活支援～作業療法を通して～
C-3-3	島根県	鹿島病院	森山雅人	作業療法士	寝たきりの方から「年賀状を書く」という目標を支援させて頂いた症例 ～環境設定と福祉用具を用いて～
C-3-4	鹿児島県	国分中央病院	迫かおり	管理栄養士	ちゃんとたもつちよいや? ～在宅生活を続けていくために訪問リハビリと連携した訪問栄養指導～
C-3-5	東京都	大久野病院	小峰智史	理学療法士	回復期から在宅への連携 ～転倒リスクの高い注意障害例を通して～
C-3-6	埼玉県	霞ヶ関南病院	関口裕也	理学療法士	退院前後の自宅訪問を通して、 回復期・訪問リハビリテーションスタッフ間の連携からみえた事

## C-4 訪問リハ(2) 27日(土) 16:55~17:49

座長:木村圭佑(三重県・花の丘病院・リハビリテーション科・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-4-1	東京都	緑成会病院	武田悠	作業療法士	在宅生活を支えるために～頸椎症を呈した女性との訪問リハビリでの関わりを通して～
C-4-2	徳島県	江藤病院	大島真琴	作業療法士	二次障害を呈した成人脳性麻痺 ～訪問リハビリテーションでの疼痛軽減・QOL向上への取り組み～
C-4-3	神奈川県	新戸塚病院	梅原佑介	理学療法士	途切れのないリハビリによりADLが改善した症例 ～当院回復期訪問チームによる関わり～
C-4-4	埼玉県	富家在宅リハビリテーション ケアセンター	矢内綾香	理学療法士	訪問リハビリテーションにおいて家族と共に歩行能力の向上を目指した重度片麻痺の症例
C-4-5	群馬県	角田病院	福田貴洸	理学療法士	回復期段階の利用者に対する訪問リハビリテーションの介入効果
C-4-6	愛媛県	松山リハビリテーション病院	田畑あい	看護師	自宅退院後、能力の向上がみられた 頸髄損傷患者への訪問リハビリテーションでの関わりについて

## C会場一般演題発表 2月28日(日)

C-5 スタッフ育成(1) 28日(日) 9:20~10:05

座長:岩田明日香(東京都・世田谷記念病院・師長・看護師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-5-1	東京都	緑成会病院	斐東海	理学療法士	口頭指示によるパーソナルスペースの変容からみる意識の重要性について
C-5-2	東京都	大内病院	小川達也	准看護師	アサーショントレーニングによる自己表現力の変化
C-5-3	兵庫県	西宮回生病院	大儀律子	看護師	看護と介護の協働を阻む要因の検討
C-5-4	愛媛県	松山リハビリテーション病院	浅松明日香	看護師	看護師による気管吸引の現状と課題
C-5-5	大阪府	千里リハビリテーション病院	小山さおり	介護福祉士	高次脳機能障害をテーマとした院内勉強会の効果

C-6 スタッフ育成(2) 28日(日) 10:06~10:42

座長:松浦祐治(島根県・鹿島病院・リハビリテーション科 科長代理・言語聴覚士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-6-1	福岡県	原病院	中村圭太	言語聴覚士	当院回復期病棟における嚥下スタッフ育成の取り組み ～嚥下クリニカルパス作成にむけて 第一報～
C-6-2	東京都	世田谷記念病院	加藤千尋	言語聴覚士	回復期病棟における言語聴覚士以外の職種が 主体となった摂食嚥下ミーティング施行による変化
C-6-3	愛媛県	松山リハビリテーション病院	信田直美	看護師	慢性期病棟職員のやりがい、モチベーションの現状と課題
C-6-4	兵庫県	平成リハビリテーション専門学校	西林賢裕	作業療法士	慢性期リハビリテーションに対する意識調査 -学年間での比較-

C-7 スタッフ育成(3) 28日(日) 10:50~11:26

座長:吉本陽二(奈良県・奈良東病院・リハビリテーション科統括科長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-7-1	鹿児島県	国分中央病院	花見将一郎	言語聴覚士	療法士における気管吸引教育プログラムの作成と実施 ～アンケート調査による検討～
C-7-2	兵庫県	平成リハビリテーション専門学校	西谷美智子	作業療法士	慢性期医療においてOTに求められている役割
C-7-3	神奈川県	介護老人福祉施設 ヴィラ桜ヶ丘	宮内見輔	作業療法士	気付きを増やせ！ヒヤリ・ハット報告件数増加を目指して！～事故防止への取り組み～
C-7-4	徳島県	博愛記念病院	東村瞳	理学療法士	当院リハビリ科スタッフのワーク・ライフ・バランスに関する考察

## C-8 リハ看護・介護(3) 28日(日) 11:27~12:21

座長:梅崎亜希子(山口県・光風園病院・看護部長・看護師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-8-1	香川県	橋本病院	山岡弘美	看護師	内服自己管理についての退院後調査
C-8-2	兵庫県	平成病院	大古利一	看護師	睡眠障害を伴う認知症患者の取り組み ～在宅復帰に向けて慣れ親しんだ畳を用いた睡眠検証～
C-8-3	茨城県	志村大宮病院	小林初美	看護師	S病院回復期リハビリ病棟の退院支援について
C-8-4	大阪府	泉佐野優人会病院	上村悦子	看護師	経管栄養から経口食へ移行した症例 ～食べることをあきらめる前に私たちにできること～
C-8-5	愛媛県	松山リハビリテーション病院	大森翼	介護福祉士	車椅子患者に椅子での食事摂取を試みて
C-8-6	山口県	光風園病院	石井千恵	介護福祉士	地域包括ケア病棟の介護の役割～退院に向けて取り組んだ事例を通して～

## C-9 リハ看護・介護(4) 28日(日) 15:00~15:54

座長:小坂安枝(山口県・光風園病院・病棟科長・看護師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
C-9-1	東京都	セントラル病院	高村友美	看護師	自浄作用が低下した要介護高齢者に対する口腔ケア材料の比較
C-9-2	山口県	光風園病院	重藤多恵子	歯科衛生士	口腔内環境の改善に向けての歯科衛生士の取り組み
C-9-3	大阪府	豊中平成病院	藤原宏幸	看護師	褥瘡治癒過程のアプローチと報告～その実施と効果～
C-9-4	山口県	山口平成病院	上村美希	准看護師	転倒・転落アセスメントスコアシートの妥当性を検討
C-9-5	香川県	橋本病院	木下和代	看護師	離床時間にAPDL活動の時間を取り入れる事により認知機能の向上を目指す取り組み
C-9-6	埼玉県	秩父生協病院	杉田恵子	看護師	食べる口を作るチームアプローチ



## D会場一般演題発表 2月27日(土)

D-1 予防リハ(1) 27日(土) 14:00~14:54

座長:岡師明(東京都・緑成会病院・リハビリ係長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
D-1-1	徳島県	博愛記念病院	日野千尋	理学療法士	肩関節外旋角度が快適歩行の腕振り幅に及ぼす影響
D-1-2	東京都	永生病院	林晶子	看護師	集団指導による効果の検証 ~印象に残る集団教室にするために~
D-1-3	埼玉県	大生病院	松井俊樹	理学療法士	当院における介護予防教室での取り組みについて
D-1-4	和歌山県	河西田村病院	徳村太地	理学療法士	日常生活自立高齢者と要介護高齢者の骨格筋量指標を推定する簡便な予測式の作成
D-1-5	徳島県	鴨島病院	鵜飼逸矢	理学療法士	少年野球におけるボールの握りの調査
D-1-6	岐阜県	山田病院	吉實拓人	理学療法士	歩行時のdual taskが注意機能に与える影響に関する予備的研究

D-2 チームアプローチ(1) 27日(土) 14:55~15:49

座長:外口徳秀(埼玉県・霞ヶ関南病院・コミュニティケア部課長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
D-2-1	大阪府	甲聖会記念病院	三國秀人	理学療法士	強度円背・両下肢伸展拘縮を有する患者への車椅子座位への試み
D-2-2	京都府	向日回生病院	松下靖史	理学療法士	退院支援における当院の取り組み
D-2-3	神奈川県	海老名メディカルサポートセンター	柏原由美子	看護師	多職種連携の充実を図るために~連携看護師の導入~
D-2-4	東京都	介護老人福祉施設 ヴィラ町田	志田伊史	理学療法士	事故防止委員会による転倒予防の取り組み -介護職員を対象とした転倒に関する意識調査-
D-2-5	愛媛県	北吉田診療所	菅野佑介	介護職	美味しい食事で「食べる」を促す~現場でのふれあいを大切に~
D-2-6	東京都	永生病院	横山佳祐	作業療法士	「車いすに乗りたい」リスク管理と多職種連携により目標を達成した一症例

## D-3 チームアプローチ(2) 27日(土) 16:00~16:54

座長: 畑中仁志(大阪府・豊中平成病院・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
D-3-1	群馬県	公立七日市病院	野口真由美	理学療法士	注意障害を呈する脳卒中患者の環境適合に向けた退院支援について
D-3-2	神奈川県	新戸塚病院	藤田和	理学療法士	慢性期の重症患者へポジショニングからできること ～長座位を活かし介助量の軽減につなげる～
D-3-3	東京都	板橋中央総合病院	上田純介	理学療法士	呼吸器内科病棟における再入院率減少を目標とした取り組み －包括的リハビリテーションの確立を目指して－
D-3-4	愛媛県	松山リハビリテーション病院	公文崇仁	理学療法士	末期前立腺がん患者へのチームアプローチを経験して ～COPMを基盤とした治療戦略からみえたもの～
D-3-5	北海道	愛全病院	鈴木佳月	言語聴覚士	生きた情報交換で、笑顔のある生活に… ～施設再入所に向けて、連携が効果的であった症例～
D-3-6	東京都	世田谷記念病院	杉浦亜香翔	理学療法士	当院医療療養病棟においてチーム医療に患者と家族が参加し在宅復帰を果たした症例

## D-4 地域包括ケア(1) 27日(土) 16:55~17:49

座長: 溝口隆太(東京都・世田谷記念病院・リハビリ課長・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
D-4-1	東京都	緑成会病院	松本徹也	理学療法士	当院地域包括ケア病棟の機能と役割
D-4-2	東京都	多摩川病院	八木真咲	理学療法士	地域包括ケア病棟における集団リハビリテーションの取り組み ～パタカラ体操の有効性について～
D-4-3	京都府	京都民医連第二中央病院	足立悠貴	理学療法士	当院地域包括ケア病棟に入院した肺炎患者の特徴
D-4-4	神奈川県	平成横浜病院	山勢健太郎	作業療法士	多職種連携により在宅復帰を可能にした一例 ～地域包括ケア病床におけるPDCAサイクルの導入～
D-4-5	石川県	芳珠記念病院	供田武也	理学療法士	地域包括ケア病棟における集団体操の導入とその効果
D-4-6	徳島県	江藤病院	岩佐明	作業療法士	地域包括ケア病床における短時間リハビリテーション介入が 他職種に与える印象 ～アンケートより見えた課題～

## D会場一般演題発表 2月28日(日)

D-5 チームアプローチ(3) 28日(日) 9:20~10:23

座長:磯野朗子(山梨県・恵信甲府病院・言語聴覚副科長・言語聴覚士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
D-5-1	愛媛県	北吉田診療所	平良百合子	看護師	経口摂取再開に躊躇する家族を積極的な協力者へと変えた向き合い方
D-5-2	宮城県	金上病院	亀井ももこ	言語聴覚士	慢性期で改善がみられたlocked-in syndromeの一例
D-5-3	大阪府	ベルピアノ病院	吉田奈央	作業療法士	地域包括ケア病棟を経験して～医療療養病棟から地域包括ケア病棟へ～
D-5-4	和歌山県	宇都宮病院	新家寿貴	理学療法士	思いを感じる ー遷延性意識障害を通じてー
D-5-5	東京都	世田谷記念病院	佐野知康	理学療法士	重症脳卒中患者に対し、食事摂取に対するチーム医療の関わり
D-5-6	愛媛県	松山リハビリテーション病院	岡崎崇	薬剤師	薬剤師のリハビリ訓練への関与①(初回カンファレンスでの薬剤に関する情報提供)
D-5-7	愛媛県	松山リハビリテーション病院	重見雄作	薬剤師	薬剤師のリハビリ訓練への関与② (嚥下造影検査後のカンファレンスでの薬剤に関する情報提供)

D-6 予防リハ(2) 28日(日) 10:50~11:44

座長:山崎博喜(福岡県・原病院・係長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
D-6-1	徳島県	橋本病院	山下陽輔	理学療法士	集団で行う高齢者の転倒予防プログラムの立案
D-6-2	兵庫県	神戸平成病院	足村愛雄	作業療法士	ストレッチングは立位体前屈を改善する: 自主トレーニングとスタッフによるストレッチングの影響
D-6-3	千葉県	初富保健病院	鮫島俊弘	理学療法士	介護予防講座での理学療法士の取組み ～体力測定と歩行指導を中心に行った結果から～
D-6-4	大阪府	豊中平成病院	隠田良祐	理学療法士	院内ホームワーク実施による効果検証
D-6-5	石川県	芳珠記念病院	川畑恵里花	理学療法士	地域の元気高齢者の身体機能調査ー全身筋肉量と歩行バランス能力に着目してー
D-6-6	徳島県	博愛記念病院	佐藤翔	理学療法士	骨盤傾斜角度の変化と体圧低下

## D-7 音楽療法・精神リハ 28日(日) 11:45～12:21

座長:佐藤延(福岡県・丸山病院・医療保険部長・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
D-7-1	東京都	セントラル病院	吉田しず香	看護師	音楽療法の効果 ～QOL向上を目指したレクリエーション～
D-7-2	神奈川県	新戸塚病院	浅井翔伍	作業療法士	慢性期リハビリテーションにおける作業活動の可能性 “遊び”を通して抑うつ状態が軽快しADLが拡大した症例
D-7-3	東京都	大内病院	関谷朋美	作業療法士	集団での作業療法が困難な統合失調症の患者に対し、 個別での作業療法、SSTを実施した一症例
D-7-4	東京都	大内病院	溝呂木草太	作業療法士	入退院を繰り返す精神発達遅滞患者に対するアプローチ

## D-8 地域包括ケア(2) 28日(日) 15:00～16:03

座長:斐東海(東京都・緑成会病院・リハビリテーション副部長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
D-8-1	静岡県	山の上病院	瀧和人	理学療法士	地域包括ケアシステムに向けた当法人の取り組み～S型デイサービスでの活動紹介～
D-8-2	東京都	世田谷記念病院	鈴木莉那	理学療法士	地域包括ケア病棟における在宅への退院支援フローの導入 ～協働スタイル確立に向けての第一報～
D-8-3	大阪府	ベルピアノ病院	山田賢次	理学療法士	当院回復期リハ病棟と地域包括ケア病棟におけるFIM利得の比較
D-8-4	大阪府	ベルピアノ病院	小川真司	理学療法士	当院回復期リハ病棟と地域包括ケア病棟における退院時FIMと在宅復帰の比較
D-8-5	大阪府	ベルピアノ病院	田代保広	理学療法士	当院回復期リハ病棟と地域包括ケア病棟における入院時FIMの比較
D-8-6	大阪府	堺温心会病院	川村栄作	理学療法士	当院の地域包括ケア病棟におけるRIDLの取り組み
D-8-7	東京都	世田谷記念病院	松木亨	理学療法士	当院地域包括ケア病棟における実績と今後についての考察

## E会場一般演題発表 2月27日(土)

E-1 摂食・嚥下リハ(1) 27日(土) 14:00~14:54

座長:大村智也(徳島県・鳴門山上病院・言語療法科主任・言語聴覚士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-1-1	群馬県	介護老人保健施設 大誠苑	大橋知記	言語聴覚士	経口維持加算改定に対応した、大誠苑での取り組み
E-1-2	神奈川県	新戸塚病院	藤崎幸代	言語聴覚士	病院で最期を迎える摂食嚥下障害患者に対して言語聴覚士はどう関わるべきか
E-1-3	大阪府	平成記念病院	川口皆美	理学療法士	頸部リラクゼーションと口腔ケアによる摂食・嚥下機能への介入
E-1-4	山口県	下関リハビリテーション病院	中江暁也	作業療法士	咽喉マイクを使用した嚥下訓練の試み
E-1-5	徳島県	博愛記念病院	丸岡美智子	看護師	摂食機能療法に対する看護師の取り組み～完全経口摂取に向けて～
E-1-6	兵庫県	宮地病院	細田冴子	言語聴覚士	多職種連携による継続的な経口摂取への取り組み ～経口摂取困難となっていた症例について～

E-2 摂食・嚥下リハ(2) 27日(土) 14:55~15:49

座長:佐々木聡(北海道・聖ヶ丘病院・言語聴覚科科长・言語聴覚士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-2-1	大阪府	千里リハビリテーション病院	池上寛子	言語聴覚士	リハチームの取り組みにより3食経口摂取可能となった重度嚥下障害の一例
E-2-2	東京都	永生病院	渡邊真帆	言語聴覚士	脳梗塞発症後、拒食となり1年2ヶ月を経過して 経鼻経管栄養から経口摂取に移行した症例
E-2-3	福岡県	丸山病院	坪田浩平	言語聴覚士	嚥下造影検査における検査食及びバリウム量の適正化 ～検査食の選択枝の拡大、誤嚥による侵襲を抑える～
E-2-4	北海道	聖ヶ丘病院	米内山清貴	言語聴覚士	壮年期から嚥下障害を抱える高齢知的障がい者
E-2-5	兵庫県	西宮回生病院	中田智恵	言語聴覚士	療養病棟での重症患者に対する積極的なST介入の効果について
E-2-6	東京都	新京浜病院	三ツ木弘和	理学療法士	くも膜下出血後遺症患者に対し、多職種連携で摂食・嚥下の回復に努めた事例

E-3 摂食・嚥下リハ(3) 27日(土) 16:00~16:54

座長:西出直人(石川県・芳珠記念病院・診療局長・NSTリーダー・歯科医師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-3-1	徳島県	博愛記念病院	浅井麻衣子	言語聴覚士	健常者における舌圧と姿勢の関係
E-3-2	高知県	くぼかわ病院	西田香利	言語聴覚士	摂食・嚥下障害を呈した球麻痺患者の経過について
E-3-3	兵庫県	中谷病院	松野利彦	言語聴覚士	重度認知症患者への早期介入により 経口摂取の獲得及び在宅復帰が可能となった一症例
E-3-4	大阪府	豊中平成病院	吉田操	言語聴覚士	積極的な摂食嚥下訓練の効果の検証
E-3-5	沖縄県	大浜第二病院	渡慶次夏海	言語聴覚士	慢性期患者が食べられない要因について ～当院慢性期病棟の患者層の調査と看護師へのアンケート調査より～
E-3-6	大阪府	弥刀中央病院	五味真利子	理学療法士	低栄養患者に対する食事摂取量増加に向けた取り組み

E-4 高次脳機能障害 27日(土) 16:55~17:31

座長:福田綾子(愛媛県・松山リハビリテーション病院・リハビリ係長・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-4-1	神奈川県	ふじの温泉病院	菅原光晴	作業療法士	慢性期左半側空間無視患者に対する トップダウンアプローチとボトムアップアプローチの有用性についての検討
E-4-2	奈良県	奈良東病院	島裕	言語聴覚士	皮質下性失語に対する簡易な計算課題が保続の減少に繋がった一例
E-4-3	東京都	大久野病院	工藤弘之	理学療法士	当院における高次脳機能障害者に対する外来理学療法の介入について
E-4-4	愛媛県	松山リハビリテーション病院	中田衛樹	理学療法士	高次脳機能障害を呈した症例に対するギター演奏練習 一行動分析的介入により行動変化を認めた一例一

## E会場一般演題発表 2月28日(日)

E-5 地域連携 28日(日) 9:20~10:05

座長:渡邊要一(東京都・永生病院・リハビリ統括管理部部长・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-5-1	静岡県	山の上病院	漆畑亜弓	理学療法士	追跡調査からみえた生活期へ繋ぐ退院支援とは?～福祉用具の使用状況をもとに～
E-5-2	北海道	愛全病院	吉川文博	理学療法士	リハビリ職員による転院前訪問の効果
E-5-3	広島県	アマノリハビリテーション病院	中村裕子	理学療法士	地域スポーツセンターへの移行支援(連携)とその後の運動継続の現状について
E-5-4	熊本県	阿蘇温泉病院	石山勝也	理学療法士	医療と介護の連携について～脳卒中地域連携クリティカルパスから見たもの～
E-5-5	三重県	花の丘病院	蔵田祐一	理学療法士	下肢装具フォローアップにおける 生活期リハビリテーションの理学療法士と介護支援専門員のADL着眼点の違い

E-6 摂食・嚥下リハ(4) 28日(日) 10:06~10:42

座長:高木卓司(大阪府・阪和第二泉北病院・リハビリテーション部課長・言語聴覚士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-6-1	兵庫県	平成病院	萩一矢	言語聴覚士	嚥下障害に対する機能改善に向けての取り組み —シーティング理論の実践と介入頻度の増加の効果について—
E-6-2	東京都	緑成会病院	池田友記	言語聴覚士	咳テストによる不顕性誤嚥の検出について
E-6-3	東京都	緑成会整育園	鈴木まどか	言語聴覚士	重症心身障害児者の摂食嚥下障害の実態 —VF検査からみる咽頭期の障害と移動機能・口腔発達の相関の検討—
E-6-4	大阪府	浜寺中央病院	中川賢	言語聴覚士	簡易嚥下誘発試験にて選別された患者に対しての基礎的嚥下訓練及び口腔ケアの有効性

E-7 環境 28日(日) 10:50~11:26

座長:木下祐介(山口県・光風園病院・副院長・医師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-7-1	徳島県	博愛記念病院	高木遼	理学療法士	視覚情報伝達における反対色の機能的利用
E-7-2	東京都	品川リハビリテーション病院	小林豊	理学療法士	医療型療養病棟でリハビリテーションニーズに応える ～施設の年間実績の検証から見えた役割と課題～
E-7-3	大阪府	堺温心会病院	小川咲子	看護師	災害対策における訪問看護ステーションの役割について考える 独居・日中独居の利用者への取り組みを通して
E-7-4	奈良県	奈良東病院	梅原優恵	作業療法士	非日常的な体験“映画館”を院内で再現したことでの効果について

## E-8 その他(研究) 28日(日) 11:27~12:30

座長: 上田佳史(石川県・芳珠記念病院・リハビリテーションセンター長・医師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-8-1	東京都	大久野病院	佐々木友範	看護師	PCAPS活用事例と看護師による計画立案事例の比較
E-8-2	神奈川県	介護老人福祉施設ヴィラ都筑	小林拓也	作業療法士	ウェアラブルカメラの臨床的使用方法の検討
E-8-3	静岡県	熱川温泉病院	澤孝大朗	理学療法士	腹臥位前後の座位で筋硬度は変化するのか
E-8-4	滋賀県	近江温泉病院	田中健登	理学療法士	慢性期における拘縮に対するアプローチの検討～姿勢筋緊張の影響に着目して～
E-8-5	福岡県	北九州古賀病院	中山佑介	理学療法士	健常成人に対する頸部の固定がFunctional Reach Testに与える影響 —頸部の運動戦略を明らかにするための試み—
E-8-6	岡山県	光生病院	佐藤恭平	作業療法士	地域包括ケア病棟(病床)とリハビリテーション課との関わり方～FIMIによる考察～
E-8-7	愛知県	刈谷豊田総合病院高浜分院	野瀬映実	理学療法士	ポジショニングピローとマットレスが健常者の30度側臥位保持に与える影響

## E-9 摂食・嚥下リハ(5) 28日(日) 15:00~15:45

座長: 青木崇(徳島県・江藤病院・主任・言語聴覚士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
E-9-1	兵庫県	東浦平成病院	田代聖	言語聴覚士	咳テストの有用性の検証
E-9-2	大阪府	泉佐野優人会病院	小島朗子	言語聴覚士	黒胡椒を用いた嗅覚刺激と味覚刺激が嚥下機能へ及ぼす影響
E-9-3	大阪府	弥刀中央病院	八尾直樹	言語聴覚士	当院における嚥下機能評価表を用いたスクリーニング評価の検討
E-9-4	徳島県	博愛記念病院	後藤啓人	言語聴覚士	より安全な食事介助方法の検討(嚥下音聴取での食事介助)
E-9-5	大阪府	豊中平成病院	山本浩	言語聴覚士	シーティングによる嚥下機能の変化について



## F会場一般演題発表 2月27日(土)

F-1 脳血管疾患リハ(1) 27日(土) 14:00~14:54

座長: 吉田雄吾(岩手県・南昌病院・回復期リハビリ病棟主任・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
F-1-1	北海道	定山溪病院	小山内ゆか	理学療法士	入院時情報からみた当院慢性期脳血管障害患者のFIM得点変化に関与する因子の検討
F-1-2	福岡県	原病院	山本祥子	言語聴覚士	抑鬱症状が顕著なパーキンソン症例に対する訓練法についての一考察
F-1-3	埼玉県	富家リハビリセンター川越	山口礼子	言語聴覚士	失語症デイサービスの内容と効果について
F-1-4	大阪府	千里リハビリテーション病院	久保千穂	言語聴覚士	発語失行を主徴とした発話障害に対する外来ST訓練の意義について
F-1-5	大阪府	わかくさ竜間リハビリテーション病院	朝川弘章	作業療法士	療養病棟にて外泊練習で改善が認められた自発性の乏しい多発性脳梗塞の症例
F-1-6	徳島県	博愛記念病院	矢和田祐輔	理学療法士	ロボットスーツHALと動画解析ソフトを用いたリハビリ効果の検討

F-2 脳血管疾患リハ(2) 27日(土) 14:55~15:49

座長: 吉尾雅春(大阪府・千里リハビリテーション病院・副院長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
F-2-1	兵庫県	東浦平成病院	谷哲之	理学療法士	片麻痺患者と高齢者における起立動作能力と歩行速度の相関について
F-2-2	兵庫県	平成リハビリテーション専門学校	岩本怜士	言語聴覚士	標準ディサースリア検査(AMSD)における徒手的な負荷の検証
F-2-3	愛媛県	松山リハビリテーション病院	村上由依	作業療法士	移乗自立に向けた取り組み ～非麻痺側上肢リーチのアプローチにより移乗の安定性が向上した一例～
F-2-4	秋田県	外旭川病院	佐藤可奈	理学療法士	慢性期における重症患者の意識・認知・コミュニケーション評価尺度の作成
F-2-5	千葉県	印西総合病院	森羽矢人	理学療法士	心不全を合併したパーキンソン病患者の急性増悪の一例
F-2-6	奈良県	奈良東病院	永尾早織	理学療法士	右半側空間無視に対して食事から介入した結果、移乗・移動動作が向上した一症例

F-3 運動器疾患リハ(1) 27日(土) 16:00～17:03

座長:三浦正徳(岩手県・南昌病院・リハビリテーション科統括主任・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
F-3-1	香川県	橋本病院	真鍋博臣	理学療法士	在宅生活における外来リハビリの役割
F-3-2	神奈川県	平成横浜病院	鈴木達也	理学療法士	10m歩行評価によるノルディックウォーキングの有効性の検討
F-3-3	東京都	多摩川病院	小川宏一郎	理学療法士	筋力測定値のばらつきについて
F-3-4	東京都	永生病院	金森宏	理学療法士	当クリニックにおけるボツリヌス治療実施患者の傾向
F-3-5	徳島県	稲次整形外科病院	土井大介	理学療法士	脊椎圧迫骨折の予後に影響する因子の検証
F-3-6	石川県	芳珠記念病院	合歡垣紗耶香	作業療法士	地域包括ケア病棟開設前後の大腿骨近位部骨折患者の治療実績
F-3-7	福岡県	原病院	山崎博喜	理学療法士	背臥位における頭部並進運動が上位胸椎動態に及ぼす影響

F-4 運動器疾患リハ(2) 27日(土) 17:04～17:49

座長:大淵康裕(東京都・南多摩病院・リハビリテーション科係長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
F-4-1	東京都	緑成会病院	鈴木耕太	理学療法士	当院在宅機能型療養病棟での退院支援～介入頻度に着目して～
F-4-2	兵庫県	南淡路病院	牛尾仁美	理学療法士	持続性浮腫に対する複合的理学療法の有用性について ～リンパドレナージ・弾性包帯着用を中心に介入して～
F-4-3	大阪府	弥刀中央病院	北廣由美	看護師	経管栄養から経口摂取への移行～QOLの向上を目指して～
F-4-4	滋賀県	琵琶湖中央病院	栗谷明至	作業療法士	既往歴による障害がリハビリテーションの介入や生活に及ぼす影響について
F-4-5	鳥取県	養和病院	石田明日美	作業療法士	当院療養病棟での取り組み～多職種間による個別ケアについて～

## F会場一般演題発表 2月28日(日)

F-5 排泄リハ(3) 28日(日) 9:20~10:14

座長:高田和男(大阪府・新仁会病院・副院長・医師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
F-5-1	大阪府	堺温心会病院	柳原将志	理学療法士	当院におけるオムツ使用率の現状について
F-5-2	大阪府	豊中平成病院	西村幸太	理学療法士	夜勤帯のリハビリテーション導入前後での排泄関連動作の変化について
F-5-3	兵庫県	平成リハビリテーション専門学校	松村竜誠	理学療法士	トイレ動作の介助要素と所要時間における検討
F-5-4	兵庫県	東浦平成病院	市村大士	理学療法士	腹部マッサージの影響因子の検討～効果的な腹部マッサージを目指して～
F-5-5	神奈川県	介護老人福祉施設ヴィラ横浜	高野光星	理学療法士	尿路感染症への取り組み ～リスク軽減とトイレ動作能力獲得を目指して～
F-5-6	大阪府	千里リハビリテーション病院	岩崎朋史	理学療法士	排泄動作獲得を目指し運動療法における課題設定に着目した一症例

F-6 病後リハ 28日(日) 10:40~11:25

座長:三谷有司(北海道・札幌西円山病院・理学療法科科長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
F-6-1	奈良県	奈良春日病院	太田暢	作業療法士	心情面を理解し生活の励みとなる作業の獲得にて改善を認めた一症例 ～作業に関する自己評価尺度導入の試み～
F-6-2	兵庫県	東浦平成病院	松本祥平	理学療法士	足底へのテーピングがバランス機能に与える影響
F-6-3	大阪府	甲聖会記念病院	出羽道子	作業療法士	食事において自己摂取動作の向上が図れた一症例
F-6-4	宮城県	石巻健育会病院	首藤佑介	理学療法士	廃用症候群を呈した症例における、下腿周径の変化量に影響を及ぼす要因について
F-6-5	愛媛県	介護老人保健施設 高井の里	山下敏恵	作業療法士	介護老人保健施設のリハビリにおける家屋訪問の重要性

F-7 運動器疾患リハ(3) 28日(日) 11:26~12:29

座長:富岡真光(愛媛県・松山リハビリテーション病院・リハビリ主任・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
F-7-1	東京都	多摩川病院	徳嶋慎太郎	理学療法士	腰痛の有無と体幹筋の関連
F-7-2	高知県	くぼかわ病院	國澤真寿美	理学療法士	退院予定腰部疾患患者における退院支援方法の検討 ~疼痛の多面性を踏まえて~
F-7-3	徳島県	江藤病院	内田拓也	理学療法士	上肢帯及び頸部の可動性と静的立位バランスとの関連
F-7-4	神奈川県	平成横浜病院	前田浩太郎	理学療法士	THA後の歩行自立度に影響を与える術前機能因子 ~術前リハビリテーションの再考~
F-7-5	東京都	永生病院	星野良紀	理学療法士	腰部脊柱管狭窄症に対する術前からの理学療法が効果的であった症例
F-7-6	兵庫県	北淡路病院	定桂大	作業療法士	下肢荷重率とTUGの関係~歩行困難者の簡易評価スケールの指標として~
F-7-7	岡山県	倉敷スイートホスピタル	藤田慎一郎	理学療法士	関節リウマチ患者の下肢筋力が身体機能に及ぼす影響

F-8 脳血管疾患リハ(3) 28日(日) 15:00~16:03

座長:小俣勇二(埼玉県・富家病院・リハビリ室副主任・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
F-8-1	徳島県	博愛記念病院	長谷部美由紀	作業療法士	上部体幹における電氣的筋肉刺激の効果検証について
F-8-2	北海道	定山溪病院	竹山彩未	言語聴覚士	「食べたい」「話したい」への長期的な支援 -胃瘻から経口摂取へ移行した重度嚥下障害例-
F-8-3	鹿児島県	加治木温泉病院	畠中博史	理学療法士	脳卒中片麻痺患者における歩容と歩行自立度の関係
F-8-4	神奈川県	新戸塚病院	岩崎博也	理学療法士	13単位のリハビリ+ $\alpha$ の介入の重要性
F-8-5	鹿児島県	出水郡医師会立第二病院	佐東達雄	理学療法士	軸索損傷発症後1年以上経過してもなおADLが改善した症例
F-8-6	大阪府	千里リハビリテーション病院	中田圭亮	理学療法士	当院の脳卒中患者における肩の痛みの保有率
F-8-7	大阪府	千里リハビリテーション病院	三木隆史	理学療法士	外減圧術後,早期に頭蓋形成したくも膜下出血患者の経過について

## G会場一般演題発表 2月27日(土)

G-1 装具(1) 27日(土) 14:00~14:54

座長: 林 亮(東京都・世田谷記念病院・係長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
G-1-1	島根県	鹿島病院	吾郷竜一	理学療法士	立位・歩行困難な症例に対する足漕ぎ車椅子のリハビリ効果 ～頸椎症性脊髄症を呈した患者に使用して～
G-1-2	東京都	世田谷記念病院	加藤渉	理学療法士	装具療法により高度な関節拘縮が改善した症例
G-1-3	愛媛県	介護老人保健施設 高井の里	佐伯茂行	理学療法士	装具使用患者に対する老人保健施設の役割と当施設における装具連携
G-1-4	東京都	世田谷記念病院	長谷川奨斗	理学療法士	脳卒中片麻痺患者における長下肢装具歩行時の介助者による違い 新人セラピストと経験者の介助法を比較して
G-1-5	福岡県	原土井病院	小田善三	理学療法士	高次脳機能障害を伴う重度片麻痺患者に対してロボットスーツHALが有効であった一例
G-1-6	愛媛県	松山リハビリテーション病院	清水裕介	理学療法士	高齢下肢切断患者の当院退院後の追跡調査

G-2 装具(2) 27日(土) 14:55~15:58

座長: 蔵田祐一(三重県・花の丘病院・リハビリテーション科・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
G-2-1	東京都	多摩川病院	鈴木雄峰	言語聴覚士	嗶声の周波数解析～音響分析用フリーソフトWavesurferを用いて～
G-2-2	愛媛県	松山リハビリテーション病院	高橋正哲	作業療法士	当院におけるシーティングの取り組みと今後の展望予定
G-2-3	福井県	池端病院	大塚浩一	理学療法士	地域在住慢性期脳卒中高齢者に対し、他事業所と連携を図り装具処方に至った1例
G-2-4	大阪府	泉佐野優人会病院	小松健矢	理学療法士	免荷式リフトを使用したスクワット効果の検証
G-2-5	東京都	緑成会整育園	山口高史	理学療法士	深度センサーによる姿勢計測の検討 -Kinect v2を用いた重症心身障害者の脊椎後弯変形評価-
G-2-6	東京都	永生病院	明神茉倫子	理学療法士	当クリニックにおけるブレースクリニックの患者傾向と報告
G-2-7	愛媛県	松山リハビリテーション病院	鶴原はるな	理学療法士	回復期病棟における脳血管疾患2症例を対象に 機能的電気刺激装置ウォークエイドを使用した際の歩行への影響

## G-3 通所リハ(1) 27日(土) 16:10~17:04

座長:大内伸浩(埼玉県・霞ヶ関南病院・コミュニティケア部課長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
G-3-1	静岡県	湖東病院	上田稜祐	理学療法士	当院通所リハビリテーション利用者における移動手段の評価とその妥当性 —Berg Balance Scaleを用いて—
G-3-2	兵庫県	中谷病院	三浦宏美	理学療法士	積極的な利用社宅への訪問にてリハビリテーションの質の向上を図る
G-3-3	東京都	永生病院	林こずえ	作業療法士	通所リハビリ施設において自宅での生活が活性化した一事例 —生活歴や価値観に着目したOTの介入—
G-3-4	東京都	永生病院	勝俣沙妃	理学療法士	実際場面での評価・練習や連携を行ったことで、 通所リハビリテーション利用者の目標が達成された一例
G-3-5	徳島県	博愛記念病院	村口良介	理学療法士	平成27年度介護報酬改定後の通所リハビリテーションにおける支援の試み
G-3-6	栃木県	だいなリハビリクリニックデイケア	大西耕平	理学療法士	ケアマネージャーへのアンケート調査からみたりハビリテーション会議の実施効果

## G-4 通所リハ(2) 27日(土) 17:05~17:59

座長:山本春彦(長野県・上條記念病院・リハビリテーション科長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
G-4-1	徳島県	江藤病院	川井涼平	理学療法士	通所リハビリテーションにおけるリハビリテーションの役割 ～利用者様・ご家族へのアンケートを通して～
G-4-2	三重県	花の丘病院	石田朋大	理学療法士	通所リハビリテーション利用者の自主トレーニングの特徴と定着に向けて
G-4-3	埼玉県	富家リハビリセンター苗間	丸山圭介	生活相談員	デイケアからデイサービスの移行に伴うご利用者様の推移について ～H27年介護報酬改定も合わせて～
G-4-4	香川県	橋本病院	小野敬子	理学療法士	自己評価をあげることで介護負担軽減ができた一症例～がいにできるようになった のお～
G-4-5	山口県	ケアホーム山口	弘下賢二	理学療法士	通所リハビリにおける園芸療法活動継続が 心身機能に及ぼす効果について(ファンクショナルリーチでの検証)
G-4-6	山口県	山口平成病院	藤井武宣	理学療法士	通所リハビリテーション利用者の満足度と運動への動機づけと活動性との関連性の検討

## G会場一般演題発表 2月28日(日)

G-5 通所リハ(3) 28日(日) 9:20~10:32

座長: 荒尾雅文(東京都・永生病院・部長補佐・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
G-5-1	広島県	山崎病院	宮森陽平	理学療法士	中枢性疾患を除く生活期高齢者に対する、 腰椎可動域と立位動的・静的バランス能力の関係性調査
G-5-2	三重県	花の丘病院	橋村斉	理学療法士	当院通所リハビリ利用者のサルコペニア有病率について
G-5-3	埼玉県	富家在宅リハビリテーション ケアセンター	阿部恭之	理学療法士	通所リハビリテーションと訪問リハビリテーションの連携 ～拒否や混乱が改善した脳梗塞の症例～
G-5-4	長野県	上條記念病院	尾和聡太	理学療法士	リハビリテーション会議を通じて参加・活動の意欲に向上が認められた症例
G-5-5	兵庫県	大原病院	杉尾勝也	理学療法士	参加に対する通所リハビリテーションでの取り組み
G-5-6	大阪府	浜寺中央病院	白井恵梨香	理学療法士	通所リハビリテーションでの取り組み～フォワードランジを導入して～
G-5-7	兵庫県	平成病院	元木宏美	理学療法士	デイケア利用者の社会参加促進にむけて ～いきいき百歳体操を通じて～
G-5-8	山口県	介護老人保健施設 寿光園	海老澤亜美	作業療法士	就労支援に向けての関わりを持った事例

G-6 通所リハ(4) 28日(日) 10:50~11:35

座長: 安斎登紀子(千葉県・総泉病院・リハビリテーション部主任・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
G-6-1	高知県	永井病院	福島寿道	理学療法士	リハビリテーションを共有するために ～ケースを通して再認識～
G-6-2	埼玉県	霞ヶ関南病院	山下理津子	作業療法士	リハビリテーション会議からみえてきたこと
G-6-3	徳島県	橋本病院	大宅力	理学療法士	当院介護予防通所リハビリテーション利用者のサービス利用時と 非利用時の移動活動性に関する検討
G-6-4	徳島県	博愛記念病院	中山裕之	作業療法士	Frail CS-10を用いた当院通所リハビリテーション利用者の 歩行能力評価の可能性に対する一検討
G-6-5	兵庫県	南淡路病院	池田智美	言語聴覚士	当施設デイケアにおける、言語聴覚士の役割とは～介入方法の検討を通して～

## G-7 認知症リハ(2) 28日(日) 11:36~12:30

座長:成田嘉乙(愛知県・小林記念病院・リハビリ科係長・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
G-7-1	愛知県	福祉村病院	廣瀬正明	理学療法士	福祉村病院における認知症リハビリプロジェクト『木工』の取り組みについて
G-7-2	福井県	福井リハビリテーション病院	吉岡七海	理学療法士	重度認知機能低下を認めたがトイレ動作改善に繋がった一症例
G-7-3	群馬県	内田病院	安原千亜希	理学療法士	認知症患者リハビリテーションの効果検証について～パイロット事業より～
G-7-4	山口県	山口平成病院	小田涼子	作業療法士	植物の力で認知症ケア～精神的な安定と見当識の改善～
G-7-5	佐賀県	天心堂志田病院	中倉孝行	作業療法士	認知症のあるデイサービス利用者への前頭葉機能訓練の効果検証
G-7-6	東京都	大内病院	安西彩華	作業療法士	作業療法における環境設定の重要性

## G-8 認知症リハ(3) 28日(日) 15:00~15:54

座長:合歡垣紗耶香(石川県・芳珠記念病院・リハビリテーション室主任・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
G-8-1	群馬県	介護老人保健施設 大誠苑	吉岡哲郎	作業療法士	認知症高齢者の帰宅願望行動評価尺度(帰宅願望スケール)の開発
G-8-2	奈良県	奈良東病院	木村正志	臨床心理士	繰り返される訴えへの傾聴
G-8-3	大阪府	岸和田平成病院	村田侑真	理学療法士	認知症がFIM運動項目の利得に及ぼす影響について
G-8-4	徳島県	江藤病院	東真紀	理学療法士	理学療法士から見る重度認知症症状を呈した症例への摂食・嚥下アプローチ～姿勢・食事動作からの評価～
G-8-5	大阪府	豊中平成病院	山中敏行	理学療法士	義歯の使用による認知機能低下の予防
G-8-6	山口県	介護老人保健施設 ぺあれんと	尾崎大輔	理学療法士	色カルタクオリアゲーム～活動が生活の中で彩りとなった事例を通じて～



## H会場一般演題発表 2月27日(土)

H-1 呼吸器疾患・心大血管疾患リハ 27日(土) 14:00～14:54

座長: 谷口拓也(東京都・永生病院・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
H-1-1	東京都	板橋中央総合病院	井上直子	理学療法士	心臓リハビリテーションにおける指導書改定の取り組み
H-1-2	徳島県	博愛記念病院	福永紗弓	理学療法士	振動刺激による呼吸機能への即時効果
H-1-3	兵庫県	東浦平成病院	粟飯原啓司	理学療法士	車椅子座位における足底位置が呼吸状態に与える影響
H-1-4	埼玉県	城南中央病院	山科裕治	理学療法士	有料老人ホーム入所へ向け、自己排痰自立に向けた取り組みについて ～咳嗽力向上を目指して～
H-1-5	兵庫県	東浦平成病院	岡田和也	理学療法士	ギャッジアップ角度と呼吸機能の関係
H-1-6	兵庫県	西宮回生病院	一瀬誠	理学療法士	腹臥位療法による呼吸機能の変化

H-2 がん・難病患者リハ 27日(土) 14:55～15:49

座長: 合田文則(大阪府・千里リハビリテーション病院・副院長・医師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
H-2-1	北海道	定山溪病院	平間礼菜	理学療法士	パーキンソン病患者に対する疾患知識学習会の試み～自己認識向上を目指して～
H-2-2	神奈川県	新戸塚病院	湯田坂えり	理学療法士	両上肢麻痺が強いギランバレー症候群に対して起居動作獲得を目指した取り組み
H-2-3	兵庫県	園田病院	平野正仁	作業療法士	末期ガン患者の在宅復帰に向けた作業療法士としての取り組み
H-2-4	愛媛県	松山リハビリテーション病院	堀内万希	言語聴覚士	当院におけるがんのリハビリテーションへのST介入の現状と課題
H-2-5	石川県	芳珠記念病院	三浦梨恵	作業療法士	胃全摘術後に絶食、疼痛が長期間続いた事例への作業療法
H-2-6	愛媛県	松山リハビリテーション病院	中山慎太郎	言語聴覚士	舌接触補助床(PAP)を用いたリハビリテーションにより機能改善を認めた一症例

H-3 終末期リハ 27日(土) 16:00~17:03

座長: 栗飯原友美(徳島県・江藤病院・リハビリ室長・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
H-3-1	北海道	札幌ひばりが丘病院	山崎雄大	理学療法士	終末期がん患者の在宅から緩和ケア病棟での支援～リハビリテーションの視点から～
H-3-2	神奈川県	鶴巻温泉病院	添田遼	理学療法士	自宅での生活が可能となった終末期肝がん患者に対する緩和ケア病棟でのリハビリテーション
H-3-3	大阪府	大寿会病院	山口美帆子	理学療法士	慢性期病院での理学療法士の役割を検討した一症例～穏やかに過ごして頂くためにチームで行った取り組み～
H-3-4	北海道	定山溪病院	工藤理	作業療法士	痛みの強いがん患者の終末期リハビリテーションー非薬物療法としてのリハビリテーション
H-3-5	埼玉県	霞ヶ関南病院	前田沙紀	理学療法士	在宅から終末期のがん患者を受け入れて見えてきたこと
H-3-6	神奈川県	鶴巻温泉病院	中村美緒	理学療法士	緩和ケア病棟入院後に義足を作製し、日常生活動作能力の向上を認めた下腿切断後終末期がん患者に関する報告
H-3-7	山口県	宇部記念病院	一本松智子	言語聴覚士	お食い締め～人生の最期に何を食いたいですか～

H-4 栄養 27日(土) 17:04~17:58

座長: 佐藤高雄(東京都・永生病院・栄養統括管理部部長・管理栄養士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
H-4-1	群馬県	内田病院	古屋まり子	准看護師	回復期リハビリテーション病棟における、栄養を考慮したリハビリテーションの取り組み
H-4-2	東京都	永生病院	岡部貴代	管理栄養士	法人内施設間での嚥下調整食の理解と質の向上を目指した取り組み
H-4-3	神奈川県	平成横浜病院	鈴木真理	理学療法士	サルコペニア患者に対する段階的アプローチ ～リハビリテーション栄養の観点から～
H-4-4	山口県	山口平成病院	光永晴樹	理学療法士	運動療法と栄養補給の関連性～運動後の栄養摂取によるADLの変化に着目して～
H-4-5	福岡県	有吉病院	児玉由紀	管理栄養士	当院におけるミールラウンドの取り組み
H-4-6	大阪府	河北病院	吉野由莉香	言語聴覚士	当院入院患者におけるMNA-SFIによる栄養状態の現状調査

## H会場一般演題発表 2月28日(日)

H-5 在宅復帰(1)・社会復帰 28日(日) 9:20～10:23

座長: 二川優(鹿児島県・国分中央病院・リハビリテーション室・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
H-5-1	愛媛県	松山リハビリテーション病院	野間裕史	社会福祉士	交通外傷により高次脳機能障害を呈した患者の復職支援～高次脳機能障害相談支援コーディネーターの役割～
H-5-2	徳島県	鴨島病院	上岡優弥	理学療法士	徳島県失語症友の会への理学療法士としての役割について
H-5-3	東京都	世田谷記念病院	古屋瑞枝	介護福祉士	高次脳機能障害がある患者に対する退院支援を振り返る
H-5-4	大阪府	千里リハビリテーション病院	鴻池萌子	ソーシャルワーカー	ソーシャルワーカーとしての判断が求められた1症例
H-5-5	愛媛県	松山リハビリテーション病院	松田まどか	ソーシャルワーカー	障害福祉サービスの利用に関する一考察～退院支援が長期化した事例から考える～
H-5-6	大阪府	新仁会病院	辻田延和	理学療法士	～在宅復帰を目標にした療養病床におけるリハビリの意識変化～
H-5-7	大阪府	ベルピアノ病院	土井真由	介護福祉士	地域包括ケア病棟での多職種協働による退院支援について～ターミナル期で介入した一事例～

H-6 その他(事務・医療安全) 28日(日) 10:50～11:44

座長: 浦信行(北海道・札幌西円山病院・病院長・医師)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
H-6-1	徳島県	江藤病院	山田晴美	看護師	医療安全管理者とリハビリ職員との関わり～部門別意識調査結果から見たもの～
H-6-2	鹿児島県	国分中央病院	津江誠	理学療法士	当院で発生した転倒事故に対する原因分析
H-6-3	福岡県	若杉病院	山本久美子	理学療法士	当院における転倒転落事例とその要因の分析
H-6-4	山口県	下関リハビリテーション病院	石田憲司	事務職	山口県リハビリローカル査定
H-6-5	大阪府	千里リハビリテーション病院	谷場剛	准看護師	回復期リハビリテーション病棟における早期退院日決定への取り組み
H-6-6	香川県	橋本病院	前田洋子	ソーシャルワーカー	退院調整患者の情報共有化に向けて

H-7 アニマルセラピー・園芸療法 28日(日) 11:45~12:30

座長:酒井太郎(埼玉県・霞ヶ関南病院・ホスピタルケア部サブマネジャー・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
H-7-1	大阪府	千里リハビリテーション病院	富村千佳子	動物看護師	リハビリテーションにおけるドッグセラピー
H-7-2	東京都	信愛病院	名越美由紀	作業療法士	施設生活を送るパーキンソン病患者に対し、動物介在療法を行った一症例
H-7-3	奈良県	奈良東病院	山田千那弥	作業療法士	園芸により作業意欲が向上し、社会的交流が増えた一症例
H-7-4	富山県	公立南砺中央病院	松本華世	作業療法士	生活歴である農作業経験を生かした作業療法の提供 ～当院での園芸活動への取り組み～
H-7-5	大阪府	千里リハビリテーション病院	浦田雅子	園芸療法士	脳血管疾患の患者に対する園芸療法導入とその効果

H-8 在宅復帰(2)・自立支援 28日(日) 15:00~15:54

座長:満留義高(鹿児島県・国分中央病院・地域医療連携介護室 室長補佐・社会福祉士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
H-8-1	広島県	アマノリハビリテーション病院	宇佐川祐子	作業療法士	当院外来リハビリテーション患者の労働形態に関する調査研究 ～希望とする労働形態到達に必要なものとは～
H-8-2	東京都	世田谷記念病院	長瀬勇典	理学療法士	就職活動中に高次脳機能障害を呈した症例 ～チームアプローチにて生活基盤の確保と就労支援へ繋げた経験～
H-8-3	東京都	緑成会病院	加藤麻理枝	理学療法士	自宅退院する患者様の有用なりハビリテーションサマリーを目指して
H-8-4	愛媛県	松山リハビリテーション病院	兵頭恵	介護福祉士	認知症の症状がある利用者とヘルパーの関わりについて
H-8-5	東京都	永生病院	矢口優子	看護師	回復期リハビリテーション病棟での入院時訪問指導が患者に与える影響について
H-8-6	愛媛県	松山リハビリテーション病院	高橋裕奈	ソーシャルワーカー	キーパーソンが高齢な中、自宅退院した事例を通しての一考察

# I会場一般演題発表 2月27日(土)

I-1 排泄リハ(1) 27日(土) 14:00~14:54

座長:長田好広(東京都・大久野病院・リハビリテーション部部长・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
I-1-1	兵庫県	西宮回生病院	久保佐知子	理学療法士	当院入院患者の便秘症に対する排便訓練の効果～排便回数、QOLに着目して～
I-1-2	大阪府	泉佐野優人会病院	西村卓也	理学療法士	膀胱直腸障害に対するリハビリテーションの効果検証
I-1-3	千葉県	印西総合病院	堀安紗美	理学療法士	重度認知症患者に対する排尿へのアプローチ ～大腿部装着型簡易的バルーンを導入した一症例～
I-1-4	奈良県	奈良東病院	島田早紀	理学療法士	病棟でのトイレ・移乗動作に対するリハビリテーションの介入
I-1-5	東京都	世田谷記念病院	稲生裕也	看護師	地域包括ケア病棟での排泄表導入の効果 ～排泄動作自立を目指したケアと職員意識の変化について～
I-1-6	大阪府	浜寺中央病院	石井香奈	作業療法士	聴覚刺激が尿意、排泄に及ぼす影響

I-2 排泄リハ(2) 27日(土) 14:55~15:49

座長:山内匡也(兵庫県・東浦平成病院・リハビリテーション副部長・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
I-2-1	兵庫県	北淡路病院	大伴隼人	理学療法士	医療療養病棟入院患者様の便秘に対する複合的アプローチの効果について
I-2-2	大阪府	弥刀中央病院	中山千鶴	理学療法士	寝たきり患者様の排便に対するマッサージの効果検証
I-2-3	大阪府	豊中平成病院	乾舜	理学療法士	排便障害に対するリハビリテーション ～アロマテラピーを用いた腹部マッサージによる排便習慣の改善～
I-2-4	東京都	多摩川病院	藤井信濃	理学療法士	骨盤底筋挙上率と腹圧性尿失禁の関連性
I-2-5	兵庫県	介護老人保健施設ヴィラ光陽	古川達也	理学療法士	積極的な排泄介助が及ぼす、日常生活動作における変化
I-2-6	神奈川県	平成横浜病院	砂道雄太	作業療法士	排尿習慣化訓練を活用したプランの実際 ～成功体験を通じて～

## I-3 認知症リハ(1) 27日(土) 16:00～16:54

座長:猪狩浩(群馬県・内田病院・回復期リハビリテーション病棟サブマネジャー・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
I-3-1	東京都	大内病院	皆川誠	作業療法士	認知症高齢者の集団活動と生育歴との関係
I-3-2	兵庫県	介護老人保健施設ふるさとの家	松井博志	作業療法士	認知機能の維持を目的とする集団体操の有用性について
I-3-3	神奈川県	平成横浜病院	大野公平	作業療法士	習慣化から意志に変容がみられた一症例 ～生活リズムを整えることはどのような効果があるのか～
I-3-4	大阪府	豊中平成病院	細田翔平	作業療法士	当院回復期病棟患者に対する認知機能課題の実施における治療効果の検討
I-3-5	兵庫県	平成病院	岨和輝	理学療法士	生活期における転倒と環境・介助の相違について ～認知症者への対応を目指して～
I-3-6	兵庫県	南淡路病院	田浦康代	作業療法士	認知症高齢者の望む作業を支援する～生活行為向上マネジメントを活用して～

## I-4 介護施設リハ(1) 27日(土) 16:55～17:40

座長:大橋知記(群馬県・介護老人保健施設 大誠苑・メディカルスタッフ室・言語聴覚士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
I-4-1	東京都	ケアホーム足立	青木優香	理学療法士	ティルト・リクライニング車椅子使用し、食事摂取量増加に繋がった症例
I-4-2	東京都	特別養護老人ホーム藤香苑	二見邦彦	作業療法士	認知症を有する特養利用者様に対する自発性向上のための認知機能改善の取組み
I-4-3	神奈川県	介護老人福祉施設ヴィラ泉	長澤久美子	理学療法士	介護老人福祉施設でのリハビリテーション ～男性クラブを発足して～
I-4-4	京都府	介護老人保健施設 ケアセンター回生	田内翠	作業療法士	利用者によるチャリティー販売を通して
I-4-5	大阪府	特別養護老人ホーム淀川暖気の苑	青木雄大	理学療法士	「楽しい」を重視した難易度の高い集団リハの効果について

# I会場一般演題発表 2月28日(日)

I-5 生活リハ(1) 28日(日) 9:20~10:23

座長:沼田一成(奈良県・奈良東病院・リハビリテーション科科长・作業療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
I-5-1	神奈川県	新戸塚病院	安部早紀	作業療法士	療養病棟における食事動作介助量軽減の利点 —小さな変化を大きなゆとりにつぐ—
I-5-2	大阪府	平成記念病院	今西誠	看護師	イベント系レクリエーションはスタッフの意識にどのような変化をもたらすのか
I-5-3	大阪府	わかくさ竜間リハビリテーション病院	寺本絵理	作業療法士	絵を描きたいという想いを叶えることで心と身体の活動性が向上した一事例
I-5-4	富山県	南砺市訪問看護ステーション	神野剛	作業療法士	南砺市中間山地域在住の特定高齢者の身体的特徴とリハスタッフの関わりの検討
I-5-5	鹿児島県	国分中央病院	下境田雄麻	作業療法士	生活活動調査による身体活動量と離床時間
I-5-6	神奈川県	鶴巻温泉病院	小竹康一	理学療法士	慢性期患者に対するリハビリテーションにおける Functional Independence Measureの改善効果
I-5-7	京都府	向日回生病院	片岡美佳	作業療法士	脳梗塞(右片麻痺)を発症し引きこもり状態から地域リハビリテーションへ繋げたケース

I-6 介護施設リハ(2) 28日(日) 10:50~11:35

座長:角谷亜季(大阪府・甲聖会記念病院・リハビリテーション科副主任・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
I-6-1	徳島県	稲次整形外科病院	楠本雄樹	作業療法士	坐位時の臀筋出力と臀部疼痛発生の関係について
I-6-2	神奈川県	介護老人福祉施設ヴィラ神奈川	長田知子	理学療法士	下肢筋力にアプローチしバランス能力向上における転倒防止効果について
I-6-3	神奈川県	介護老人保健施設ケアホーム横浜	仲村将一	作業療法士	利用者様の楽しみ活動と機能改善を目指して ～他職種と協働し座位でラジオ体操&転倒予防体操～
I-6-4	兵庫県	介護老人福祉施設ヴィラ播磨	古賀純一	理学療法士	リハビリ専門職による介護予防への取り組み—デイサービス要支援者の在宅生活への介入—
I-6-5	神奈川県	ヴィラ南本宿	安藤研人	柔道整復師	高齢者夜間頻尿改善へ向けたアプローチ

## I-7 訪問リハ(3) 28日(日) 11:36~12:21

座長:大塚浩一(福井県・池端病院・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
I-7-1	京都府	京都回生病院	宇野将教	理学療法士	他事業所との連携によって「しているADL」の向上がみられた一症例
I-7-2	香川県	橋本病院	大西徹也	理学療法士	在宅入院という構想 ~モデルケースを通して理学療法士としての視点~
I-7-3	兵庫県	園田病院	四宮綾香	理学療法士	認知症高齢者に対する訪問リハビリテーションの取り組み ~家族の思いの変化を通じて~
I-7-4	京都府	訪問リハビリテーションクリニック回生	後藤恵乗	理学療法士	社会参加(活動範囲拡大)へのアプローチ
I-7-5	兵庫県	常岡病院	妹尾泰弘	理学療法士	長期間訪問リハビリテーションを継続している症例が 通所サービス利用に至ったケースについて

## I-8 生活リハ(2) 28日(日) 15:00~16:03

座長:池田裕(神奈川県・鶴巻温泉病院・リハビリテーション部係長・理学療法士)

セッション	都道府県	所属	氏名	職種	抄録タイトル
I-8-1	広島県	五日市記念病院	樋高佑治	作業療法士	生活機能の拡大により精神面が安定した症例~電動車椅子の導入を通して~
I-8-2	東京都	永生病院	鈴木リサ	作業療法士	アームスリングの使用が社会参加の促進に繋がった事例
I-8-3	神奈川県	横浜田園都市病院	皆川淳	理学療法士	当院での慢性期リハビリの取り組みについて ~院内デイケアを通して~
I-8-4	大阪府	弥刀中央病院	荒尾美千子	理学療法士	車椅子操作におけるシーティングの影響
I-8-5	千葉県	初富保健病院	佐々木龍太郎	理学療法士	当院における離床状況と動作レベルの関連性
I-8-6	兵庫県	平成病院	森内翔	理学療法士	回復期リハビリテーション病棟における生活リハビリテーションへの取り組み
I-8-7	京都府	洛和会音羽記念病院	志村邦康	作業療法士	将棋を基盤にした在宅復帰支援